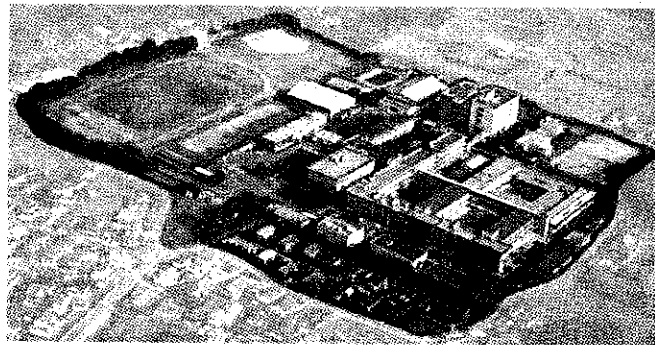


平成31年度

学生募集要項

(学校案内を含む)

推薦選抜	出願期間	平成31年1月7日(月)~1月10日(木)
	面接日	平成31年1月19日(土)
	合格内定者発表	平成31年1月25日(金)
	入学確約書提出期限	平成31年2月1日(金)
学力選抜	出願期間	平成31年1月28日(月)~2月1日(金)
	検査日	平成31年2月17日(日)
	入学確約書提出期限	平成31年3月4日(月)
特別選抜 帰国子女	出願期間	平成31年1月28日(月)~2月1日(金)
	検査日	平成31年2月17日(日)
	入学確約書提出期限	平成31年3月4日(月)
合格者発表	平成31年2月25日(月)	
入学説明会	平成31年3月6日(水)	



独立行政法人 国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150

電話 0944-53-8622

FAX 0944-53-8862

ホームページ <http://www.ariake-nct.ac.jp/>

目 次

I アドミッションポリシー（学生受け入れ方針）

選抜区分	1
募集人員	1
求める学生像	1
平成28年度からの学科再編について	1

A 推薦選抜	2
--------	---

B 学力選抜	4
--------	---

C 帰国子女特別選抜	6
------------	---

II 検査会場案内図

8

III 出願上の注意事項および出願書類記入要領等について

1 出願上の注意事項	9
2 出願書類記入要領	9～10
3 身体に障がい等のある入学志願者の事前相談について	10
4 入試成績開示について	11
個人情報の保護について	11

IV 学校案内

12～16

高等専門学校に進学予定の奨学金を希望する皆さんへ

17

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

18

添付書類

- ①推薦選抜用入学志願票・写真票・受検票・入学検定料振込証明書
- ②推薦書
- ③学力選抜用入学志願票・写真票・受検票・入学検定料振込証明書
- ④入学検定料振込書
- ⑤合格通知用宛名票
- ⑥送付用封筒（長形3号・角形2号：各1枚）

I アドミッションポリシー(学生受け入れ方針)

選抜区分

選抜の区分は次のとおりです。

- A 推薦選抜
- B 学力選抜
- C 帰国子女特別選抜

募集人員

学 科	募集人員	備 考
創 造 工 学 科	200 名	推薦選抜の募集人員は120名程度とし、帰国子女特別選抜の募集人員は若干名とします。

求める学生像

有明工業高等専門学校（有明高専）では、本科5年間と専攻科2年間で有機的に連携させた教育プログラムを通し、幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指します。特に、人の営みから発生する課題や自然災害などがもたらす課題など人類が直面する大きな課題の解決に率先して取り組み、現代社会が抱える様々な課題を解決できるとともに、未来へ希望をつなぐ技術を創成できる技術者の育成を図るため、有明高専では基礎学力のある中学校卒業生等で次のような人を求めています。

- 1) ものづくりに興味がある人
- 2) チャレンジ精神がある人
- 3) 他の人と協力して作業ができる人
- 4) 物事を粘り強くやり続けることができる人
- 5) 社会に貢献したいと考えている人

平成28年度からの学科再編について

(1) 1学科・2系・6コースの体制について（下図参照）

有明高専は、平成28年度から、これまでの5学科体制（機械工学科・電気工学科・電子情報工学科・物質工学科・建築学科）を「創造工学科」（定員200名、40名×5学級）の1学科体制に変更しました。第1学年と第2学年前期の1年半の期間は共通教育期間となります。

第2学年後期から「環境・エネルギー工学系」と「人間・福祉工学系」に分かれます。

「環境・エネルギー工学系」では自然と向き合い、環境問題、エネルギー問題および食糧問題などの諸課題に取り組む技術者の育成を目指します。この系は、これらの諸課題に対応するため「エネルギー」、「化学」、「環境生命」をそれぞれの教育の柱とした「エネルギーコース」、「応用化学コース」および「環境生命コース」の3つのコースで構成されます。

「人間・福祉工学系」は、人々の生活の質の向上を目指して、都市問題、高齢化社会問題などの諸課題に取り組む技術者の育成を目指します。この系は、これらの諸課題に対応するため「知能機械・福祉工学」、「情報システム」、「建築デザイン」をそれぞれの教育の柱とした「メカニクスコース」、「情報システムコース」、「建築コース」の3つのコースで構成されます。

(2) 教育方針およびコースの決定方法について

	環境・エネルギー工学系			人間・福祉工学系		
5年	エ ネ ル ギ ー コ ー ス	応 用 化 学 コ ー ス	環 境 生 命 コ ー ス	メ カ ニ ク ス コ ー ス	情 報 シ ス テ ム コ ー ス	建 築 コ ー ス
4年						
3年	定員 40名 程度	定員 20名 程度	定員 20名 程度	定員 40名 程度	定員 40名 程度	定員 40名 程度
2年	創造工学科					
1年						
入試	くくり入試（1学科200名）					

創造工学科の定員は200名です。第1学年と第2学年前期までの1年半の期間では、全学共通の一般科目と専門基礎科目を学習し、専門教育（コース）への興味・関心を高め、自身の適性を考えるための共通教育期間となります。

第2学年後期からは、社会の課題解決に対応しうる実践的技術者の養成を図るための「エネルギーコース」・「応用化学コース」・「環境生命コース」、「メカニクスコース」・「情報システムコース」・「建築コース」の6つの専門コースに分化した専門工学教育期間となります。

第2学年後期から配属される専門コースの決定に際して、本人の希望、適性、1年次の総合成績・2年次前期の成績の結果等を慎重に考慮します。

1年半の間、じっくり勉強して、志望する専門コースを決定することになりますが、希望調査は1年半の間で3回実施します。専門コースの選択には教員からアドバイスも受けて自分に適したコースを考えることができます。

但し、特定の専門コースに希望学生が集中し許容を超えるようであれば、希望の専門コースに配属されない場合があります。

A 推薦選抜

1 出願資格

- (1) 平成31年3月に中学校卒業見込み(中等教育学校前期課程または義務教育学校修了見込み)の人、および文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(学校教育法施行規則第95条第2項)を修了見込みの人
- (2) 合格した場合、入学することを確約できる人
- (3) 下記条件を全て満たし、在籍学校長が責任を持って推薦できる人
 - ア 人物が優れていて、技術者としての適性が認められる人
 - イ 中学校における第2学年および第3学年またはそれに該当する学年の5段階評定(絶対評価)による9教科の学習成績の合計が72以上の人

2 入学願書受付

受付期間	平成31年1月7日(月)から1月10日(木)まで(必着) <u>原則として郵送(書留)のみとします。</u> やむを得ず持参する場合は、出願書類確認後、後日受検票を郵送します。
郵送先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 出願手続

次の書類を「出願上の注意事項および出願書類記入要領等について」(9ページ以降)をよく読んで作成し、在籍学校を経て本校学生課教務係へ郵送してください。

なお、在籍学校で複数人分をまとめて提出する場合は、志願者ごとに次の出願書類等を(1)～(8)の順にそろえてクリップ留めしてください。

	出願書類等	摘 要
志願者が作成	(1) 入学志願票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。 写真(縦40mm×横30mm程度)は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のもので、裏面に中学校名と氏名を記入して貼り付けてください。
	(2) 写 真 票	
	(3) 受 検 票	
	(4) 入学検定料	16,500円 銀行から振り込む場合は、本要項に綴り込みの「振込書」により志願者本人の氏名で振り込みの後、「入学検定料振込証明書(学校提出用)」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼り付けてください。 また、郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合は、18ページに記載の「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込みの後、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「入学検定料振替証明書」貼付欄に貼り付けてください。
	(5) 受 検 票 送付用封筒	必ず受検票送付用封筒(本校所定の封筒)に送付先の住所、氏名および郵便番号を明記し、362円分の切手を貼り付けてください。この宛先に受検票を郵送します。 なお、送付先を在籍学校とする場合は封筒裏面に全員分の受検者名を記入してください。受検票が2～7名分までは420円分の切手、8～13名分までは485円分の切手、14名以上は530円分の切手を貼り付けてください。
	(6) 合格通知宛名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
在籍学校が作成	(7) 推 薦 書	本校所定の推薦書用紙を用い、裏面の「記入要領」に従って在籍学校長が作成してください。本校ホームページ(http://www.ariake-nct.ac.jp/)から取得することもできます。
	(8) 調 査 書	各都道府県立高等学校入学者選抜要項にある調査書の事項を記載し、作成にあたっては、必ず10ページを参照してください。 注) A3サイズ(片面印刷)1枚で作成すること。
	(9) 評定一覧表	平成31年2月6日(水)午後4時までに各校1部提出してください。 なお、詳細は10ページを参照してください。

4 推薦選抜の方法

入学者の選抜は、面接の結果、推薦書および調査書を総合して行います。

5 面接の日時・場所

面接日時	平成31年1月19日(土) 9時30分～／13時00分～
場 所	有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町 150

☆面接会場は、本校(有明高専)のみです。

6 面接当日の注意事項

- (1) 面接当日(1月19日(土))の集合時間・場所については、受検票送付時に通知します。
- (2) 受検票を必ず持参してください。
- (3) 上履きは必要ありません。
- (4) 受検のための宿舍の斡旋は行っていません。

7 選抜結果の通知

選抜の結果は、平成31年1月25日(金)に受検者および在籍学校長に文書(選抜結果通知書)で通知(当日発送)するほか、午前10時に本校学生課前に合格内定者の受検番号を掲示します。(電話等による問い合わせには応じられません。)

8 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた人は、平成31年2月1日(金)午後4時まで(郵送の場合も同日午後4時必着)に、本校学生課教務係へ「入学確約書」を提出してください。期限内に「入学確約書」を提出しない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

9 推薦選抜に不合格となった場合の取り扱い

推薦選抜を受検し、不合格となった場合は、「学力選抜」または「帰国子女特別選抜」の志願者となります。この場合、新たな出願手続きは必要ありません。ただし、「帰国子女特別選抜」にて受検を希望する人は、出願資格等を確認しますので、必ず、平成30年12月14日(金)までに本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

学力検査当日(2月17日(日))は、推薦選抜受検時の受検票を持参してください。

なお、学力選抜における検査会場は、推薦選抜の受検票に記入している「学力選抜」または「帰国子女特別選抜」欄の検査会場となります。

10 合格者発表

平成31年2月25日(月)午前10時に本校学生課前に合格者の受検番号を掲示するほか、合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。

また、本校のホームページ(<http://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受検番号を掲載します。(午前10時頃予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)正式には合格通知書で確認してください。

(電話等による問い合わせには応じられません。)

11 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、3月6日(水)に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

B 学力選抜

1 出願資格

- (1) 中学校を卒業した(中等教育学校前期課程または義務教育学校を修了した)人または平成31年3月に中学校を卒業見込み(中等教育学校前期課程または義務教育学校を修了見込み)の人
- (2) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた人(学校教育法施行規則第95条に該当する人)

2 入学願書受付

受付期間	平成31年1月28日(月)から2月1日(金)まで(必着) <u>原則として郵送(書留)のみとします。</u> やむを得ず持参する場合は、出願書類確認後、後日受検票を郵送します。
郵送先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 出願手続

次の書類を「出願上の注意事項および出願書類記入要領等について」(9ページ以降)をよく読んで作成し、在籍(出身)学校を経て本校学生課教務係へ郵送してください。

なお、在籍(出身)学校で複数人分をまとめて提出する場合は、志願者ごとに次の出願書類等を(1)～(7)の順にそろえてクリップ留めしてください。

また、高等学校その他諸学校に在学中の志願者は、学校長の受検許可証(様式任意)も添えてください。

出願書類等	摘 要	
志願者が作成する	(1) 入学志願票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
	(2) 写 真 票	写真(縦40mm×横30mm程度)は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のもので、裏面に中学校名と氏名を記入して貼り付けてください。
	(3) 受 検 票	16,500円 銀行から振り込む場合は、本要項に綴り込みの「振込書」により志願者本人の氏名で振り込みの後、「入学検定料振込証明書(学校提出用)」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼り付けてください。 また、郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合は、18ページに記載の「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込みの後、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「入学検定料振替証明書」貼付欄に貼り付けてください。 注) 振り込みは、推薦選抜出願期間以降(1月11日～)に行うこと。
	(4) 入学検定料	
	(5) 受 検 票 送付用封筒	必ず受検票送付用封筒(本校所定の封筒)に送付先の住所、氏名および郵便番号を明記し、362円分の切手を貼り付けてください。 この宛先に受検票を郵送します。 なお、送付先を在籍学校とする場合は封筒裏面に全員分の受検者名を記入してください。受検票が2～7名分までは420円分の切手、8～13名分までは485円分の切手、14名以上は530円分の切手を貼り付けてください。
	(6) 合格通知用 宛 名 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
在籍(出身)学校が作成	(7) 調 査 書	各都道府県立高等学校入学者選抜要項にある調査書の事項を記載し、作成にあたっては、必ず10ページを参照してください。 出願資格が「1 出願資格」の(2)に該当する人は、履修証明書または成績証明書を提出してください。 注) A3サイズ(片面印刷)1枚で作成すること。
	(8) 評定一覧表	平成31年2月6日(水)午後4時までに各校1部提出してください。 なお、詳細は10ページを参照してください。

4 学力選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査の結果および調査書を総合して行います。
- (2) 学力検査はマークシート方式による試験とし、理科、英語、数学、国語および社会の5教科について実施します。

5 学力検査の日時・場所

平成31年2月17日(日)		点呼	8:50 ~
		理科	9:30 ~ 10:20
大牟田会場	有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150	英語	10:40 ~ 11:30
		数学	11:50 ~ 12:40
福岡会場	代々木ゼミナール福岡校 福岡市博多区博多駅前4-2-25	国語	13:30 ~ 14:20
		社会	14:40 ~ 15:30

☆学力検査会場の詳細は8ページの案内図を参照してください。

6 学力検査当日の注意事項

- (1) 大牟田会場(有明高専)での受検生は学生課前、福岡会場(代々木ゼミナール福岡校)での受検生は会場内の掲示等を確認して、**午前8時50分までに**指定された検査室に入室してください。検査室は午前8時30分から入室できます。
- (2) 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受検は認めますが、検査時間の延長は行いません。
- (3) 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、その教科の受検を認めません。
- (4) 検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- (5) 受検票、筆記用具および弁当を持参してください。
- (6) 上履きは必要ありません。
- (7) 検査室では、黒鉛筆(HB)、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴムおよび腕時計(時計機能のみ)以外は使用できません。解答用紙には黒鉛筆(HB)を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- (8) 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしまってください。腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。
- (9) 大牟田会場は駐車場の確保が難しいので、できるだけ公共の交通機関を利用してください。また、福岡会場には駐車場はありません。
- (10) 受検のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 解答の公表

検査問題の解答は、学力検査当日(2月17日(日))の午後4時30分以降に、高専機構のホームページ(<http://www.kosen-k.go.jp/examination.html>)で公表します。

8 合格者発表

平成31年2月25日(月)午前10時に本校学生課前に合格者の受検番号を掲示するほか、合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。

また、本校のホームページ(<http://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受検番号を掲載します。(午前10時頃予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)正式には合格通知書で確認してください。

(電話等による問い合わせには応じられません。)

9 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、平成31年3月4日(月)午後4時まで(郵送の場合も同日午後4時必着)に、学生課教務係へ「入学確約書」を提出してください。期限内に「入学確約書」を提出しない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

10 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、3月6日(水)に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

C 帰国子女特別選抜

1 出願資格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、平成29年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校を卒業した(中等教育学校前期課程または義務教育学校を修了した)人または平成31年3月に中学校を卒業見込み(中等教育学校前期課程または義務教育学校を修了見込み)の人
- (2) 外国において学校教育における9年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)した人または平成31年3月に卒業(修了)見込みの人
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(学校教育法施行規則第95条第2項)を卒業(修了)した人または平成31年3月に卒業(修了)見込みの人

入学を志願する人は、出願資格等を確認しますので、必ず、平成30年12月14日(金)までに本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2 入学願書受付

受付期間	平成31年1月28日(月)から2月1日(金)まで(必着) <u>原則として郵送(書留)のみとします。</u> やむを得ず持参する場合は、出願書類確認後、後日受検票を郵送します。
郵送先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 出願手続

次の書類を作成し、在籍(出身)学校を経て本校学生課教務係へ郵送してください。ただし、出願資格の(2)に該当する人は、各自提出してください。

なお、「出願上の注意事項および出願書類記入要領等について」(9ページ以降)をよく読んで作成してください。外国の学校または機関が作成した書類については、必ず日本語訳を添付してください。

出願書類等	摘 要	
志願者が作成	(1) 入学志願票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
	(2) 写 真 票	写真(縦40mm×横30mm程度)は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無背景のもので、裏面に中学校名と氏名を記入して貼り付けてください。
	(3) 受 検 票	
	(4) 入学検定料	16,500円 銀行から振り込む場合は、本要項に綴り込みの「振込書」により志願者本人の氏名で振り込みの後、「入学検定料振込証明書(学校提出用)」を「入学検定料振込証明書」貼付欄に貼り付けてください。 また、郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合は、18ページに記載の「入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照のうえ振り込みの後、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を「入学検定料振替証明書」貼付欄に貼り付けてください。 注) 振り込みは、推薦選抜出願期間以降(1月11日～)に行うこと。
	(5) 海外在住状況説明書	本校所定の様式(ホームページ参照)に、必要事項を記入してください。
	(6) 住 民 票	外国籍を有する者のみ提出ください。(永住者の在留資格がわかるもの)
	(7) 受 検 票 送付用封筒	必ず受検票送付用封筒(本校所定の封筒)に送付先の住所、氏名および郵便番号を明記し、362円分の切手を貼り付けてください。
	(8) 合格通知宛名票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
在籍(出身)学校が作成	(9) 調 査 書 (成績証明書・卒業証明書等)	日本人学校及び国内の中学校の成績等は、各都道府県立高等学校入学者選抜要項にある調査書の様式を用いて作成してください。 また、出願資格の(2)に該当する人(海外の現地校及び国際学校を卒業した人及び卒業見込みの人)は、当該学校が発行した卒業(修了)証明書又は同見込証明書を提出してください。 なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。

4 学力選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査と面接の結果および調査書を総合して行います。
- (2) 学力検査はマークシート方式による試験とし、理科、英語、数学および国語の4教科について実施します。

5 学力検査および面接の日時・場所

平成31年2月17日(日)		点呼	8:50～
		理科	9:30～10:20
大牟田会場 のみ	有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150	英語	10:40～11:30
		数学	11:50～12:40
		国語	13:30～14:20
		面接	14:40～

☆検査会場は、本校（有明高専）のみです。

6 学力検査当日の注意事項

- (1) 学生課前の掲示等を確認して、**午前8時50分までに**指定された検査室に入室してください。検査室は午前8時30分から入室できます。
- (2) 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受検は認めますが、検査時間の延長は行いません。
- (3) 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、その教科の受検を認めません。
- (4) 検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- (5) 受検票、筆記用具および弁当を持参してください。
- (6) 上履きは必要ありません。
- (7) 検査室では、黒鉛筆（HB）、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴムおよび腕時計（時計機能のみ）以外は使用できません。解答用紙には黒鉛筆（HB）を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- (8) 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしまってください。腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末を身につけておくことはできません。
- (9) 「国語」の検査終了後は、面接会場に案内しますので、荷物を持って、午後2時35分までに学生課前に移動してください。
- (10) 検査会場は駐車場の確保が難しいので、できるだけ公共の交通機関を利用してください。
- (11) 受検のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 解答の公表

検査問題の解答は、学力検査当日（2月17日（日））の午後4時30分以降に、高専機構のホームページ（<http://www.kosen-k.go.jp/examination.html>）で公表します。

8 合格者発表

平成31年2月25日（月）午前10時に本校学生課前に合格者の受検番号を掲示するほか、合格者本人にのみ文書（合格通知書）で通知（当日発送）します。

また、本校のホームページ（<http://www.ariake-nct.ac.jp/>）の「入学案内」に合格者の受検番号を掲載します。（午前10時頃予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。）正式には合格通知書で確認してください。

（電話等による問い合わせには応じられません。）

9 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、平成31年3月4日（月）午後4時まで（郵送の場合も同日午後4時必着）に、学生課教務係へ「入学確約書」を提出してください。期限内に「入学確約書」を提出しない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

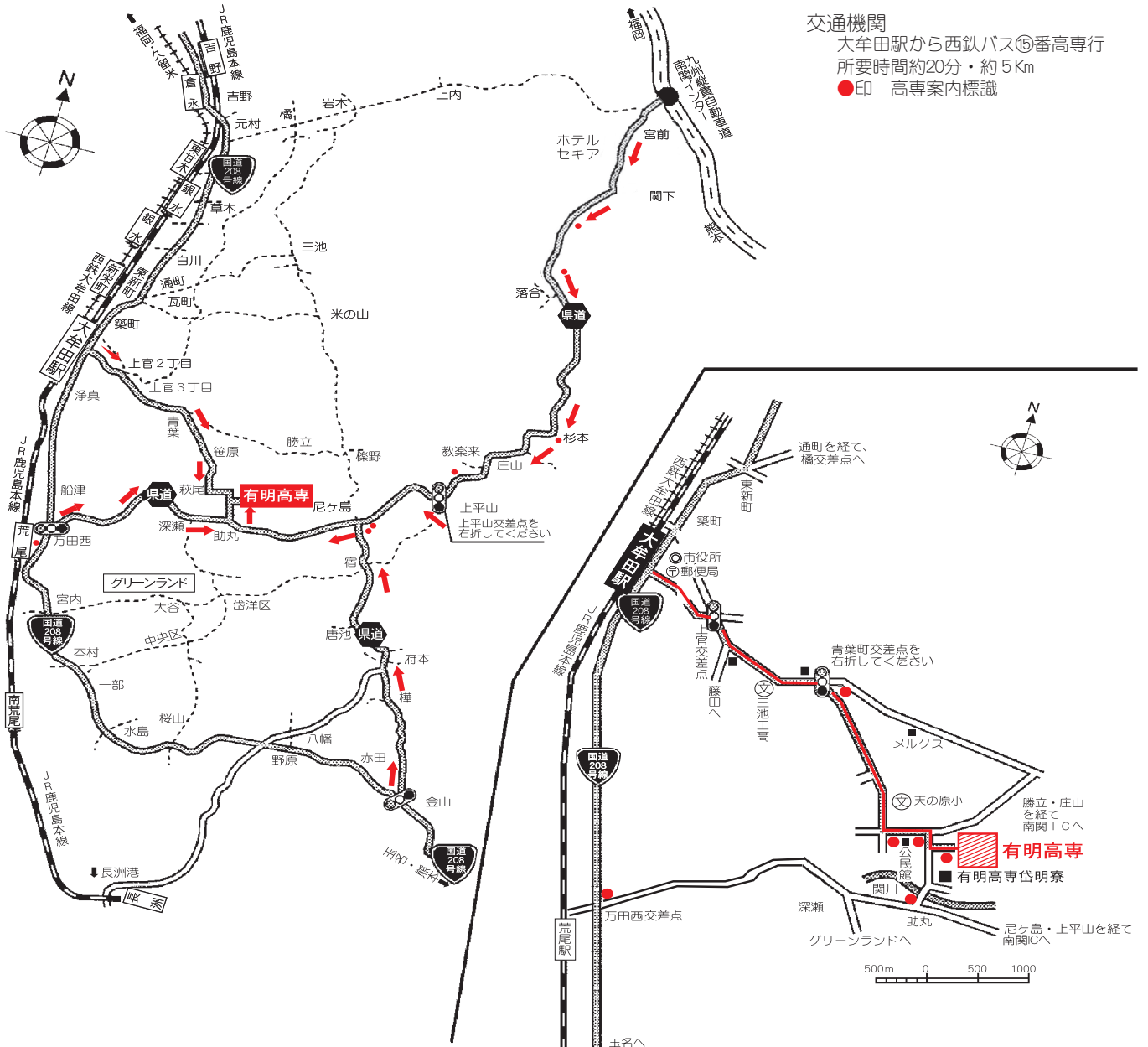
10 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、3月6日（水）に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

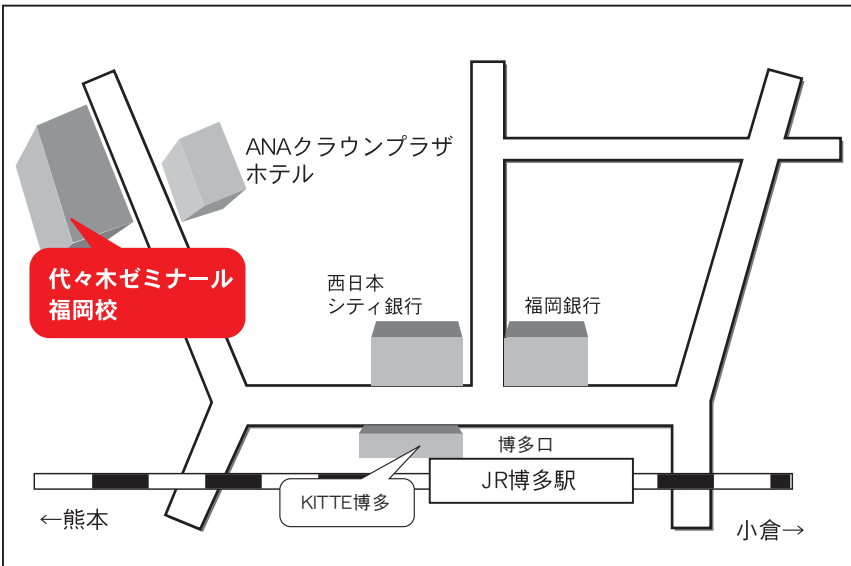
なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

Ⅱ 検査会場案内図

大牟田会場（推薦選抜・学力選抜・帰国子女特別選抜）



福岡会場（学力選抜のみ）



〒812-0011
福岡市博多区博多駅前4-2-25
TEL 092-472-6721(代)

- ☆ JR利用の場合
JR博多駅で下車、徒歩約5分
- ☆ 市営地下鉄利用の場合
博多駅で下車、徒歩約5分
- ☆ バス利用の場合
博多駅行きバスに乗り、
駅前4丁目か、博多駅前下車、
駅前4丁目バス停から徒歩約1分

Ⅲ 出願上の注意事項および出願書類記入要領等について

1 出願上の注意事項

- (1) 出願書類の受け付けは原則として郵送（書留郵便）のみとします。（やむを得ず持参する場合も、受検票の即日交付は行いません。）出願書類等の配達状況は、お持ちの引受番号を用いて、郵便局のホームページから確認できます。
- (2) 出願手続き後は、書類の返却および記載事項の変更を認めません。
- (3) 出願書類等に不備があれば受け付けできません。また、虚偽の記入があれば、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (4) 出願に際して不明な点があれば、本冊子裏表紙に記載の問い合わせ先へ連絡してください。
- (5) 推薦選抜を受検し、不合格となった場合は、新たな出願手続きなしに「学力選抜」または「帰国子女特別選抜」を受けることができます。推薦選抜に使用した受検票をそのまま使用しますので、大切に保管してください。
- (6) 納付された入学検定料は、返還できません。ただし、下記返還要件のどちらかに該当する場合は、納入済みの入学検定料を返還します。要件に該当する場合は、別途様式（本校ホームページ参照）に必要事項を記入後、出願予定の選抜試験の願書受付期間終了後に学生課教務係まで速やかに連絡願います。

- ① 入学検定料を振り込んだが本校に出願書類を提出しなかった場合。
- ② 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合。

2 出願書類記入要領

- ・ 次の記入要領をよく読み、黒か青の万年筆か油性ボールペンを必ず用い、楷書で正確に記入してください。フリクションボールペン等の消せるボールペンでの記入は書類不備となり、受け付けできません。
- ・ ※印欄は記入しないでください。

入学志願票・写真票・受検票

誤って入学志願票・写真票・受検票・入学検定料振込証明書を切り離してしまった場合は、カバーアップテープ等（粘着力の弱いもの）で仮留めして提出してください。

<入学志願票>

(1) 選抜区分・検査会場欄

「選抜区分」欄の「学力選抜」か「帰国子女特別選抜」のどちらかを○で囲んでください。「学力選抜」の志願者は希望の検査会場を、「帰国子女特別選抜」の志願者は大牟田会場を○で囲んでください。

(2) 志願者欄

① 氏名	氏名の上に必ず「ふりがな」をつけてください。漢字は楷書で戸籍の届出のとおり に書いてください。
② 現住所	受検に関する連絡等は原則としてこの欄に記入された住所宛に行いますので、郵便物が確実に届くように正確に記入してください。 (マンション・アパート名、部屋番号まで記載すること。)
③ 入寮希望	入学した場合の入寮希望の有無を○で囲んでください。
④ 出身校	正式な学校名を記入してください。 (〇〇市立〇〇中学校、学校法人〇〇学園〇〇中学校、〇〇大学附属〇〇中学校 等)

(3) 保護者欄

現住所と電話番号については、志願者と異なる場合のみ記入してください。

<写真票>

氏名・ふりがな、生年月日、中学校名を記入し、顔写真を貼り付けてください。入学志願票と同じ選抜区分と検査会場を○で囲んでください。

<受検票>

氏名・ふりがなを記入し、入学志願票と同じ選抜区分と検査会場を○で囲んでください。

合格通知用宛名票

合格通知書・入学確約書・入学説明会案内等の郵送に使用しますので、入学志願票の「志願者欄」に記入した現住所を記入してください。家庭の事情により不在が多い場合は、代わりに受領できる方の住所を記入してください。例えば、中学校(特定の教諭)気付等が考えられます。
願書提出後に住所等に変更がありましたら、速やかに学生課教務係へ連絡してください。

調査書作成上の注意

生徒指導要録に基づき下記のことを遵守のうえ、作成してください。

- (1) 様式はA3サイズ(片面印刷)1枚、記載事項は公立高等学校入学者選抜の際に作成する調査書と同一にし、出席日数は12月末時点で作成ください。
ただし、記載事項に第1学年から第3学年までの評定値があること。記載がない様式の場合は、福岡県の調査書様式を使用すること。
- (2) 推薦選抜志願者においては、第2学年および第3学年の評定値の合計が2ページの出願資格を満たしているか確認してください。

評定一覧表(学習成績一覧表)

在籍学校長が作成したものを1部提出してください。

- (1) 様式は、公立高等学校入学者選抜の際に作成する評定一覧表と同一にしてください。成績は学年全生徒について記載し、氏名は本校受検者のみ表示してください。学年全生徒の氏名を記載する場合は、本校受検者に蛍光ペン等で必ず印をつけてください。
なお、評定分布表の提出は必要ありません。
- (2) 提出期限 平成31年2月6日(水) 午後4時まで(出願書類に同封可)
- (3) 提出先 〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 身体に障がい等のある入学志願者の事前相談について

本校に入学を志願する人で、身体に障がい等(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、アレルギー等)があり、受検上および修学上(入寮希望者は寮生活を含む)特別な配慮を必要とする場合は、下記の方法で必ず事前相談してください。

① 相談時期

平成30年11月末日まで

② 相談方法

医師の診断書または身体障害者手帳の写しと必要事項を記載した申請書(様式自由)を提出してください。必要な場合は、本校において志願者および保護者・学校関係者との面談を行うことがあります。

なお、申請書は原則として中学校を經由して提出してください。

<申請書記載事項>

- (ア) 氏名、選抜区分、入寮希望の有無
- (イ) 障がい等の種類、程度
- (ウ) 受検上特別の配慮を希望する事項
- (エ) 修学上特別の配慮を希望する事項
- (オ) 在籍学校で取られていた特別の措置
- (カ) 日常生活の状況

4 入試成績開示について

学力選抜の受検者が希望する場合、次のように入試成績の開示を行います。申請手続きによる手数料の徴収はありません。

- (1) 申請者
「学力選抜」の受検者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)
- (2) 開示内容
 - ① 学力検査の科目別得点
 - ② 総得点(学力検査の得点と調査書の評価点の合計点)
 - ③ 合格最低総得点
- (3) 申請期間
平成31年3月7日(木)から平成31年4月末日までとします。
(窓口受付時間は、土・日・祝日を除く平日の9:00~16:45)
- (4) 申請に必要な書類
 - ・入試成績開示申請書(本校ホームページの「入試情報」からダウンロード可能)
 - ・受検票(コピーは不可)
 - ・返信用封筒(長型3号)の封筒に、入学願書に記載の郵便番号・住所と本人氏名を明記の上、242円分の切手を貼り付けてください。
- (5) 申請方法
申請は、上記(4)の書類を、受検生本人が窓口^に直接提出するか、学生課教務係に郵送してください。
- (6) 開示方法
本校所定の様式により、申請の際に提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。
(発送は準備が整い次第行いますが、2週間程度日数がかかる場合があります。)

個人情報の保護について

入学志願者から提出された関係書類に記載されている情報および選抜に用いた成績・評価など取得した個人情報は、入学者選抜の資料としての利用および次の目的以外には使用しません。

- (1) 入学後の教育・指導および緊急連絡先
- (2) 入学料・授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

IV 学校案内

本校は昭和 38 年に創設され、中学卒業者を対象とした 5 年制の国立高等教育機関です。各学年の定員は 200 名で、学生総定員は 1,000 名です。卒業生は 7,904 名にのぼり、各分野において広く社会の期待に応じて活躍しています。高専を卒業すると、「準学士」という称号が授与されます。

また、高専 5 年間の教育課程の上に、より高度な専門知識と技術を教授し、創造的な研究開発や先端技術に対応できる人材を育成するため、平成 13 年に 2 年制の専攻科課程が設置されました。専攻科課程を修了すれば、大学改革支援・学位授与機構から「学士」の学位を取得できます。

1 校訓：「進取創造」「和神養素」「友愛協調」

「進取創造」：新たな価値を創造する能力を身につけ、社会や技術の変化に対応できる自己啓発・向上能力に富み、国際社会で活躍できる実践的技術者の育成を目指すこと

「和神養素」：平素から落ち着いて勉学に励み、幅広い工学基礎と豊かな教養を身につけ、一人ひとりが、多様な個性・能力を伸ばし、自主的に学んでいくことができる実践的技術者の育成を目指すこと

「友愛協調」：個人としての責任を果たし、個人や社会の多様性を尊重し、お互いに支え合い、社会に参画することができる人材および学際的技術分野で活躍するのに十分に優れた協同活動能力をもつ実践的技術者の育成を目指すこと

2 教育理念と学習・教育到達目標

有明高専では教育理念として「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指す」と定めています。この教育理念にしたがって、人に優しい、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題・食糧問題・エネルギー問題・自然災害問題・高齢化社会問題・都市問題など今日的な諸課題について柔軟に対応できる技術者を育成することを目指しています。そのために以下の学習・教育到達目標を掲げています。

学習・教育到達目標

(A) 豊かな教養と国際性

(A-1) 考察力：地球的視野から物事を多面的に理解できること

(A-2) 倫理観：社会や自然の中での技術の役割を理解し、技術者としての責任を自覚できること

(A-3) コミュニケーション能力：適切かつ円滑に読解・表現ができること

(B) 専門知識と学際性

(B-1) 基礎知識：専門分野の基礎となる内容を理解していること

(B-2) 専門知識：専門分野の内容を理解していること

(B-3) 実践力：実験・実習等の内容を理解・実行・考察できること

(B-4) 学際的知識：様々な分野の知識と技術を理解し、複合的に活用するための視野をもっていること

(C) 創造性とデザイン能力

(C-1) 課題探究力：自ら課題を発見し、その本質を理解できること

(C-2) 課題解決力：身につけた教養と実践力を活用し、課題を解決できること

3 創造工学科の養成する人材像

- 1) 幅広い工学に関する基礎知識と主体性を身につけた技術者
- 2) 専門工学に関する高度な知識と創造性に富み実践力を身につけた技術者
- 3) 自己啓発・向上能力に富み、「ものづくり」を通して社会の発展に貢献できる技術者
- 4) 多様な価値観を理解し、学際的な技術分野で活躍できる技術者
- 5) 国際社会で活躍できる広い視野と教養をもつ技術者

4 各系・コースの養成する人材像

創造工学科は、エネルギーコース、応用化学コース、環境生命コースからなる環境・エネルギー工学系およびメカニクスコース、情報システムコース、建築コースからなる人間・福祉工学系の2系・6コースで構成されています。

(1) 環境・エネルギー工学系

自然と向き合い、環境問題、エネルギー問題および食糧問題などの諸課題に取り組む技術者の育成

・エネルギーコース

- 1) エネルギー関連工学に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) エネルギーの発生・変換に関する知識と技術を駆使し、持続可能な社会を築くために貢献できる実践的技術者の育成
- 3) エネルギー生産と消費の現状に関する知識を身につけ、エネルギー問題などの世界的社会ニーズに対応できる技術者の育成

・応用化学コース

- 1) 応用化学に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 自然環境の諸課題に対する化学の役割を認識し、これらの解決に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 化学に関連する幅広い工学基礎知識を身につけ、環境問題などの地球規模の社会ニーズに対応できる技術者の育成

・環境生命コース

- 1) 環境工学や生命工学に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 生体分子および生命現象を理解し、その知識を利用することでさまざまな地球環境問題に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 環境や生命に関連する幅広い工学基礎知識を身につけ、食糧問題などの多様化する社会ニーズに対応できる技術者の育成

(2) 人間・福祉工学系

人々の生活の質の向上を目指して、都市問題、高齢化社会問題などの諸課題に取り組む技術者の育成

・メカニクスコース

- 1) 機械工学に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 人間社会と知能機械の共存による福祉社会の実現を認識し、インテリジェントな機械技術を駆使して社会問題に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 機械工学に関連する福祉工学やエレクトロニクスの基礎知識を身につけ、高齢化社会問題などの地域社会ニーズに対応できる技術者の育成

・情報システムコース

- 1) 情報システムに関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 情報システムの構築を通して人々の生活の質の向上に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 情報システムとその周辺分野の知識を身につけ、人間社会の情報通信技術ニーズに対応できる技術者の育成

・建築コース

- 1) 建築に関する基礎学力および基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 建築学と人間社会の関連を認識し、安全で、豊かで、魅力的な人々の生活環境を創造することに貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 建築学と関連工学分野の知識を身につけ、都市問題などの地域社会ニーズに対応できる技術者の育成

5 教育課程

授業科目は、一般科目と専門科目に分かれており、以下のとおりを予定しています。

一般科目		専 門 科 目						
必	文 学 I	共通	工学基礎Ⅰ	工学基礎Ⅱ	工学基礎Ⅲ	情報リテラシーⅠ	情報リテラシーⅡ	
	文 学 II		地 元 学	製 図	応用数学Ⅰ	応用数学Ⅱ	応用物理学	
	文 学 III		技術者倫理	創造工学実験実習	専門基礎演習	専門創造演習	創造設計基礎演習	
日本語コミュニケーション		課題研究Ⅰ	課題研究Ⅱ	卒業研究Ⅰ	卒業研究Ⅱ			
基礎数学		環境・エネルギー工学系			人間・福祉工学系			
基礎解析学		環境エネルギー工学概論	環境工学	エネルギー工学	高齢者福祉論	福祉人間工学	情報福祉工学	
解析学Ⅰ		エネルギーコース	応用化学コース	環境生命コース	メカニクスコース	情報システムコース	建築コース	
解析学Ⅱ		基礎電気回路Ⅰ	化学基礎Ⅰ	化学基礎Ⅰ	ものづくり基礎Ⅰ	プログラミングⅠ	建築設計演習Ⅰ	
代数・幾何Ⅰ		電気回路Ⅰ	分析化学Ⅰ	分析化学Ⅰ	ものづくり基礎Ⅱ	プログラミングⅡ	建築設計演習Ⅱ	
代数・幾何Ⅱ		電気回路Ⅱ	無機化学Ⅰ	無機化学Ⅰ	機械基礎製図Ⅰ	情報処理システム	建築設計演習Ⅲ	
統計学		電気回路Ⅲ	無機化学Ⅱ	無機化学Ⅱ	機械基礎製図Ⅱ	アルゴリズムⅠ	建築設計演習Ⅳ	
理科基礎		基礎電気磁気学Ⅰ	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅰ	創造設計演習Ⅰ	アルゴリズムⅡ	建築構法	
基礎物理学Ⅰ		電気磁気学Ⅱ	有機化学Ⅱ	有機化学Ⅱ	創造設計演習Ⅱ	離散数学Ⅰ	住環境計画	
基礎物理学Ⅱ		電気電子計測	有機化学Ⅲ	物理化学Ⅰ	材料力学Ⅰ	離散数学Ⅱ	建築環境工学Ⅰ	
化学Ⅰ		電気機器	物理化学Ⅱ	物理化学Ⅱ	材料力学Ⅱ	数値計算法Ⅰ	建築環境工学Ⅱ	
化学Ⅱ		エネルギー変換工学	物理化学Ⅲ	物理化学Ⅲ	水力学	システムプログラム	構造力学Ⅰ	
現代社会Ⅰ		電子工学	生物化学Ⅰ	生物化学Ⅰ	計測制御Ⅰ	情報ネットワーク	構造力学Ⅱ	
現代社会Ⅱ		電子デバイス工学	生物化学Ⅱ	生物化学Ⅱ	計測制御Ⅱ	情報システム演習Ⅰ	構造力学Ⅲ	
地理学		電子回路Ⅰ	生物化学Ⅲ	化学工学基礎Ⅰ	メカトロニクス基礎Ⅰ	情報システム演習Ⅱ	建築計画Ⅰ	
歴史学Ⅰ		電子回路Ⅱ	化学工学基礎Ⅱ	化学工学基礎Ⅱ	メカトロニクス基礎Ⅱ	情報システム演習Ⅲ	建築計画Ⅱ	
健康		基礎通信工学	化学工学基礎Ⅲ	機器分析学Ⅰ	専門工学実験Ⅰ	情報システム演習Ⅳ	日本建築史	
体育Ⅰ		制御工学Ⅰ	工学工学基礎Ⅰ	材料化学Ⅰ	専門工学実験Ⅱ	電気電子工学基礎Ⅰ	西洋建築史	
体育Ⅱ		制御工学Ⅱ	工学工学基礎Ⅱ	材料化学Ⅱ	専門工学実験Ⅲ	電気電子工学演習	建築材料Ⅰ	
英語Ⅰ		情報処理Ⅰ	機器分析学Ⅱ	高分子化学Ⅰ	専門工学実験Ⅳ	論理回路	建築材料Ⅱ	
英語Ⅱ		情報処理Ⅱ	材料化学Ⅲ	生物工学基礎Ⅰ		コンピュータアーキテクチャⅠ	材料力学	
英語Ⅲ		計算機工学	高分子化学Ⅱ	生物工学基礎Ⅱ		コンピュータアーキテクチャⅡ	都市計画	
英語Ⅳ		電気電子材料	生物工学基礎Ⅲ	微生物工学		電気回路Ⅰ	鋼構造Ⅰ	
英語A		電力発生工学	生物工学基礎Ⅳ	生物反応工学		電気回路Ⅱ	鋼構造Ⅱ	
英語B		電力輸送工学	微生物工学	プロセスシステム工学		電子回路Ⅰ	鉄筋コンクリート構造Ⅰ	
英語コミュニケーションA		電気電子設計	反応工学	生物物理化学		電子回路Ⅱ	鉄筋コンクリート構造Ⅱ	
英語コミュニケーションB		エネルギー工学演習	プロセスシステム工学	生物有機化学		半導体工学	建築材料実験	
		エネルギー工学実験Ⅰ	アカデミックスキル	基礎生物		電子工学実験Ⅰ	建築設備Ⅰ	
		エネルギー工学実験Ⅱ	応用化学基礎実験	生物工学実験		電子工学実験Ⅱ	建築設備Ⅱ	
		エネルギー工学実験Ⅲ	応用化学実験Ⅰ	環境生命実験Ⅰ		電子工学実験Ⅲ	構造計画	
			応用化学実験Ⅱ	環境生命実験Ⅱ		組み込みシステム実験Ⅰ	建築生産	
			応用化学実験Ⅲ	環境生命実験Ⅲ		組み込みシステム実験Ⅱ	建築実験実習	
			応用化学実験Ⅳ	環境生命実験Ⅳ			建築法規	
			応用化学総合実験	環境生命基礎実験			建築振動学	
							基礎構造	
							卒業設計	
							設備設計演習	
							構造設計演習	
							福祉環境計画	
選	文学特講Ⅰ		デジタル回路	応用化学演習Ⅰ	生物工学演習Ⅰ	材料学Ⅰ	ソフトウェア工学	空間デザイン
	文学特講Ⅱ		制御工学Ⅱ	応用化学演習Ⅱ	生物工学演習Ⅱ	材料学Ⅱ	人工知能	建築デザイン
	日本語の表現技法Ⅰ		高電圧工学	応用化学演習Ⅲ	酵素化学	材料学Ⅲ	コンパイル	建築設計演習Ⅴ
	日本語の表現技法Ⅱ		パワーエレクトロニクス	化学英語	生態学	材料力学Ⅱ	データベース	近代建築史
	数学特講 Basic		エネルギー資源	環境化学	食品工学	材料力学Ⅲ	情報理論Ⅰ	都市デザイン
	数学特講 Advanced		エネルギー応用	工業材料	細胞生物学	流体力学	情報理論Ⅱ	ユニバーサルデザイン
	複素関数特講		エネルギーシステム	機能材料工学Ⅰ	遺伝子工学	伝熱工学	数値計算法Ⅱ	
	素因数分解論		数値計算法	高分子化学Ⅱ	環境化学	精密加工	電気磁気学	
	ベクトル解析		信頼性工学	機器分析学Ⅰ	機械工学基礎Ⅰ	溶解加工	制御工学Ⅰ	
	フーリエ解析		信頼性工学	機械工学基礎Ⅱ	機械工学基礎Ⅱ	機構と要素	制御工学Ⅱ	
	英語コミュニケーションⅠ		熱力学	機械工学基礎Ⅲ	機械工学基礎Ⅲ	機械要素設計	信号処理	
	英語コミュニケーションⅡ		水力学	電気工学基礎Ⅰ	電気工学基礎Ⅰ	コンピュータ工学	通信工学	
	第二外国語		伝熱工学	電気工学基礎Ⅱ	電気工学基礎Ⅱ	数値計算法Ⅲ		
	一般技術英語		流体工学	品質管理	品質管理	工業英語Ⅰ		
	物理学特講		内燃機			電気電子工学Ⅱ		
	化学特講		物理化学概論			電気電子工学Ⅲ		
	社会科学		電気法			流体工学		
	歴史学Ⅱ					内燃機関係		
	人間科学					機械力学		
	国際文化					基礎塑性力学		
	環境科学					計測制御Ⅲ		
	地球環境					メカトロニクス応用		
	音楽・美術					システム制御工学		
	体育A					生産システム工学		
	体育B							
	体育Ⅲ							
目	授業外科目		学 外 実 習	学 外 実 習	学 外 実 習	学 外 実 習	学 外 実 習	学 外 実 習

6 経費・免除制度・奨学金・学生寮

(1) 入学に要する諸経費

費目	金額	納付時期
(1) 入学料、授業料 ○入学料 納付金額 ○授業料 納付金額(前期分)	84,600 円 117,300 円	入学説明会前日まで 8月下旬(1年生前期分)(年額 234,600 円)
(2) 教科書・教材・体操服購入費 (制服代を含まず)	約 80,000 円	入学説明会及び入学式当日
参考 制服代(男子)	約 30,000 円	黒色の詰襟標準学生服(中学校時の制服使用可)
〃(女子)	約 50,000 円	
(3) 学生会入会金	2,000 円	3月31日まで(会費年額 7,000 円は、前・後期授業料と一緒に2回に分けて口座引落)
(4) 後援会関係経費	12,000 円	3月31日まで(会費年額 20,000 円は、前・後期授業料と一緒に2回に分けて口座引落)
(5) 同窓会学生会員経費	15,000 円	3月31日まで

☆ 上記(1)の入学料・授業料納付金額は予定額であり、入学時および在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

☆ 上記以外に「日本スポーツ振興センター保護者負担金」として年額 1,520 円(予定額)を前期分の授業料と一緒に口座引落にて徴収します。

☆ 合格通知書送付時に諸経費等の詳細説明書を同封します。

(2) 入学料免除・徴収猶予制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(学資負担者)が死亡した場合、または入学する者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額または半額を免除すること、あるいは、その徴収を猶予することがあります。

(3) 就学支援金

1～3年生については、高等学校と同等の就学支援金制度が適用されます。

就学支援金は、保護者の「市町村民税+都道府県民税の所得割額合計額」が 507,000 円未満の世帯で在籍 36ヶ月(休学・留学を除き)までの学生が対象です。

ただし、就学支援金は、学生又は世帯に交付されるものではなく、授業料から減額されるものです。

(4) 授業料免除・徴収猶予制度

4年生以上で経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、入学前1年以内において学資負担者が死亡した者、風水害等による災害を受け納付困難と認められる者には申請に基づき選考のうえ、授業料の全額または半額を免除すること、あるいは、その徴収を猶予することがあります。

(5) 奨学金制度

人物・学業成績ともに優れ、かつ、経済的理由により修学が困難な学生に対し、申請に基づき選考のうえ、学資を貸与するまたは給付する制度があります。下の表は日本学生支援機構の奨学金を例に挙げています。

(H30年度参考) 第一種奨学金(月額)

	自宅通学	自宅外通学
1～3学年	10,000 円または 21,000 円	10,000 円または 22,500 円
4・5学年	20,000 円・30,000 円・45,000 円	20,000 円・30,000 円・40,000 円・51,000 円

(6) 学生寮

男子寮および女子寮があり、男子学生 219 名と女子学生 69 名が在寮(H30.4 時点)しています。寮費は月額約 37,000 円(食費を含む)、寄宿料は月額 700 円または 800 円です。入寮希望者が収容可能人員を超えた場合は選考を行うことがあります。

また、疾病その他の理由により寮での共同生活に適さないと認められる場合は入寮できないこともあります。

7 卒業後の進路

(1) 就職

本校は、昭和43年3月から卒業生を送り出し、多くの卒業生が産業界で活躍しています。例年数多くの会社から求人があり、就職希望者の就職率は毎年ほぼ100%です。

過去3年の卒業生の主な就職先

(株)IHI, 旭化成(株), (株)イシモク・コーポレーション, 出光興産(株), 岩谷瓦斯(株) ANAラインメンテナンステクニクス(株), NSプラント設計(株), (株)NTTフィールドテクノ(株)NTTファシリティーズ九州, (株)NTT-ME, (株)大林組, 花王(株), 鹿島クレス(株), 関西電力(株)木村情報技術(株), キヤノン(株), 九州電力(株), (株)キューハウ, 京セラ(株), キリンビール(株)国立印刷局, コニカミノルタビジネスソリューションズ(株), 三洋化成工業(株), JXTGエネルギー(株)JFEスチール(株)西日本製鉄所, (株)シマノ, 清水建設(株), ジャパンマリンユナイテッド(株)シャープ(株), ジョンソンコントロールズ(株), 新日鐵住金(株), 新日本空調(株), 新菱冷熱工業(株)セイコーエプソン(株), (株)ソフトサービス, ダイキン工業(株), 大日精化工業(株), (株)TAK-QS高砂熱学工業(株), (株)竹中工務店, 武田薬品工業(株), 中外製薬工業(株), DIC(株), デンカ(株)東海旅客鉄道(株), 東京ガス(株), 東芝ITサービス(株), TOTO(株), 東レ(株), 戸田建設(株)トヨタ自動車(株), (株)ニッセイコム, 西日本旅客鉄道(株), (株)日本触媒, 日本たばこ産業(株)日本電子(株), ニプロ(株), NEXCO西日本(株), 浜松ホトニクス(株), (株)日立ハイテク九州ファナック(株), (株)フジタ, (有)福岡構造, 福岡市役所, 富士電機(株), (株)ブリヂストン本田技研工業(株), (株)マツダE&T, 三井化学(株), 三菱重工業(株), (株)明治, (株)メンバーズ山崎製パン(株), ヤンマー建機(株), ユニチカ(株), 横川電機(株), ライオン(株), ローム(株), 若築建設(株)

(2) 進学

卒業後、もっと勉強を望む学生のために高専専攻科への進学や4年制大学3年次への編入学の道が開かれています。最近5年間の状況は次の表のとおりです。

卒業生の主な進学先

進学年度 大学名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
有明高専専攻科	29	31	29	25	31
その他の高専専攻科	1				
豊橋技術科学大学	7	2	4	2	4
九州大学	1	2	1		1
九州工業大学	3	6	2	1	4
北九州市立大		1			
佐賀大学	3	6	2	6	5
熊本大学	5	5	6	4	3
大分大学	1	1			
宮崎大学				1	
鹿児島大学	1	1	2	1	
東京工業大学				1	
その他	4	1	4	4	
合計	55	56	50	45	48

高等専門学校に進学予定の 奨学金を希望する皆さんへ [奨学金予約採用]

独立行政法人日本学生支援機構

日本学生支援機構では、高等専門学校に進学を予定している人で、奨学金を希望する人を対象に、進学前に貸与奨学金の予約採用をしています。

記

1. 奨学金の種類

第一種奨学金（無利子）

※ 貸与であり、将来返還する必要があります。

2. 申込資格

中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部(以下「中学校」という。)の第3学年に在学し、平成31年4月に高等専門学校への進学を希望する者で、特に優れた資質を有し、経済的理由により著しく修学に困難があると認められる者。

※注 この申込みによって、高等学校での奨学金を受給することはできません。
(各都道府県で行っている高等学校奨学金とは異なるものです。)

3. 申込時期

10月初旬～12月中旬

4. 申込手続

- (1) 申込みを希望する人は、現在通っている中学校から、申込書類一式（申込案内、申込書等）を受け取ってください。
- (2) 申込案内を読んで必要な書類をととのえ、現在通っている中学校で決められた期限までに必要な書類を中学校に提出してください。

5. 申込みから奨学金振込まで

- (1) 日本学生支援機構は、中学校長の推薦を受けた人を対象に選考を行います。採否結果は、平成31年2月中旬に中学校を通して申込者へ通知します。
※申込者がすべて採用候補者となるわけではありません。
- (2) 高等専門学校へ進学後、所定の手続を経て、奨学金の振込が開始されます。

6. 貸与月額

進学後、毎月貸与される額は次表のとおりです。(高等専門学校1～3年生の場合)
貸与月額は、「設置者(国公立、私立)・通学形態(自宅、自宅外)」により定められた金額か、「1万円」のどちらかを選択します。

(平成30年度入学者の場合)

区分	自宅通学	自宅外通学	自宅・自宅外共通
国公立	21,000円	22,500円	10,000円
私立	32,000円	35,000円	

入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（以下参照）」を受領してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

※振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）

科目	取扱年月日	取扱時間	受払摘要
	取扱店番号	処理通番	代行店番号

請求種別: 振込先

お受取人: あなま 様

払出口座番号: 払出口座名: あなま 様

振込金額: 円 振込料金: 円 (消費税等を含む)

合計金額: 円

払出明細番号

ご利用ありがとうございました

ご 1 振込内容に誤りがないかお確かめください。
 注 2 この受付書は、お取扱いの証拠となるものですから大切に保管してください。
 注 3 口座番号の先頭の数字が「1」の場合は振替口座、「11」の場合は総合口座です。
 注 4 料金には、消費税が含まれています。

入試に関する問い合わせ、募集要項の請求先

独立行政法人 国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校

学生課 教務係

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150

電話 0944-53-8622 FAX 0944-53-8862

E-mail gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp

【請求方法】

返信用封筒（角形2号の封筒に、郵便番号・宛先を明記し、
下記の郵便切手を貼ったもの）を同封して申し込んでください。

1部	215円	2～3部	300円
4～6部	350円	7～10部	560円